



～ひかり～



4月生活目標：みんな仲よくしよう

平成31年4月25日 文責：校長 宮崎

参観日（授業参観・学級懇談）への出席ありがとうございました。

4月21日（日）の参観日には、たくさんのご家庭の方に来ていただき、ありがとうございました。お子さんの学習の様子はいかがだったでしょうか？子ども達は、「頑張っているところをお家の人に見せたい！」という気持ちで、張り切って手を挙げたり、考えたり書いたりしていました。

授業を参観していただいて、お子さんの様子で気になったことがありましたら、ご遠慮なく担任や学校までご連絡下さい。



1の1 算数

1の2 国語



P T A 総会では、昨年度の事業・決算報告や今年度の事業活動計画案や予算案が提案され、承認されましたので、今年度もP T A 活動への積極的な参加とご協力をお願い致します。また執行部役員改正も行われました。旧役員の皆様方には、子ども達のためにご尽力いただきましたこと、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。また新執行部役員の皆様には、P T A 活動活性化のため牽引役としてお世話になります。何かとご多用のことある中、執行部役員をお引き受け下さりありがとうございます。

2の1 国語



役職名	30年度	31年度(令和)
会長	津野 智宏	長者 真人
副会長	北村 清土	北村 清土
副会長	長者 真人	山本 由紀
副会長	山本 由紀	田上 大樹
副会長	田上 大樹	志治 誠則
副会長	山崎 由佳	熊谷 久美子
会計監査	西村 和匡	西村 和匡
会計監査	山崎 あゆみ	山崎 あゆみ
事務局 (学校)	佐田 有里 久保田隆一	久保田 隆一 宮崎 陽子
会計(学校)	宮崎 久代	白石さゆり

(敬称略)

3の1 国語



4年 国語



5の1 算数



6の2 国語



家庭訪問へのご協力 ありがとうございます

4日間にわたる家庭訪問にご協力いただきありがとうございました。入学・進級して間もないこの時期に、一人一人のお子さんについて、保護者の方の願いや思い、また学習面や生活面、家庭での様子、これまでの成長などについて聞かせていただきました。今後の学級経営、指導に活かしていくことはもちろんのこと、職員で共有して学校全体で中村小学校の児童一人ひとりの健やかな成長に向けて取り組んで参ります。

何事も家庭での教育がベースとなりますので、『早寝・早起き・朝ご飯』『あいさつと返事』『家庭学習の環境を整える』の3点をどうぞよろしくお願い致します。

家庭訪問



間もなく「平成」から「令和」の新しい時代へ！ 10連休も

5月1日から元号が「平成」から「令和」に変わります。天皇の退位と新天皇の即位に関わって、4月27日（土）～5月6日（月）まで10連休となっています。ご家族でのお出かけや、友だちと遊びに出かけることもあるかと思います。また、こちらへ来る観光客も多いと予想されることから、交通安全には十分に気をつけていただくと共に、不審者などへの注意、遊び場所や遊び方について、ご家庭での注意をよろしくお願い致します。

一番大事な
「命」を
守ってね。



家庭は子どもが育つ基盤 「家族の温かい言葉を」

家庭は、子どもの豊かな心や人間性を育むうえで重要な役割を担っています。自分が大切にされているという実感は、「家族の温かい言葉」から生まれます。そこから、「自信」や「他の人ともよりよく生きていこう」とする前向きな姿勢も生まれてきます。一方で間違っただけの行為に対しては、毅然とした態度で叱ることも必要です。大人が真剣に善悪の判断を示すことは、子どものよりよい成長を願う行為であり、子どもの人格を大切にすることにほかなりません。

ぜひ、ご家庭で、子どもと向き合い、夢や希望、悩みなどを語り合う時間をもつていただきたいと思います。その際に、これまでに各家庭に配付しております「高知の道徳」(高知県教育委員会発行)を開いていただきながら、お話ししていただくと、一層効果的だと思います。

※1年生には、右の冊子「高知の道徳」を入学式の日学級担任が説明をして配付しています。



知家の子どもたちの
「夢」や「志」の実現に向けて

家庭で取り組む

高知の道徳



家庭で行う
7つの取り組み

家庭の力は心のエネルギー



1

毎日きちんと

あいさつをしよう

まずは、大人のあなたから「おはよう」「おやすみ」「ありがとう」のひと声をかけましょう。
【我が家のルール】

2

家族と会話をしよう

子どもがつらいときの信号を受け止めるのも常日頃からの会話です。まず、話を聞くことから始めましょう。
【我が家のルール】

3

3

家族の一員として

役割をもとう

子どもにも継続して手伝いをさせることで、家族の一員としての自覚や責任、家族への感謝の心が育ちます。また、生活の知恵も会得していきます。
【我が家のルール】

5

体験の中で子どもを

きたえよう

実体験が少なくなっている現在、豊かな体験を通して働くことの尊さや自然の厳しさ、美しさを肌で感じ取らせましょう。
【我が家のルール】

4

子どもに

がまんを教えよう

がまんするからこそ、得られたときのうれしさが実感できます。家庭での約束ごとを決めて、まず、親から守っていく姿勢が大切です。
【我が家のルール】

6

先人や目上の

人を敬う心を育てよう

親が人に感謝し敬う心をもてば、その姿は子どもに伝わり、親への感謝を通して人を敬う心が育っていきます。
【我が家のルール】

7

人に迷惑をかけたときは

きちんと叱ろう

「叱る」と「怒る」は全く違います。「よくなってほしい」といふ愛情をもって叱りましょう。
【我が家のルール】

背中で教える

大人の意識と行動!

十六ページに記載されています。ぜひ家庭で話し合ってみてください。